2024年10月25日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、「ふくいの農業と　くらしを　いつまでも安心に」の経営理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

福井県農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（１）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３）】

- 系統の中央機関である農林中央金庫において、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできる商品を「ＪＡバンクセレクトファンド」として選定しています。
- 当組合においては、この「ＪＡバンクセレクトファンド」の商品を採用しています。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2024年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：１）	6 （前年度末：３）
株式型	3 （前年度末：３）	5 （前年度末：５）
REIT型	2 （前年度末：２）	2 （前年度末：２）
バランス型	7 （前年度末：７）	

＜ＪＡバンクセレクトファンドについて＞

「ＪＡバンクセレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準をもとに商品を選定しております。選定にあたっては外部有識者の知見も踏まえ検討しており、定期的な各商品の運用実績などのモニタリングも行っております。

① 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること（いわゆるテーマ型ファンドではないこと）
② 手数料が良心的な水準であること
③ 過去の運用実績が相対的に良好であること
④ これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向けては、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
⑤ 運用体制について外部機関の評価を得ていること

1　お客さまへの最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス

【原則２本文および（注）、原則６本文および（注2）】

- 当組合は、お客さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう最良の共済仕組み・サービスを提供しております。
- なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）は提供しておりません。

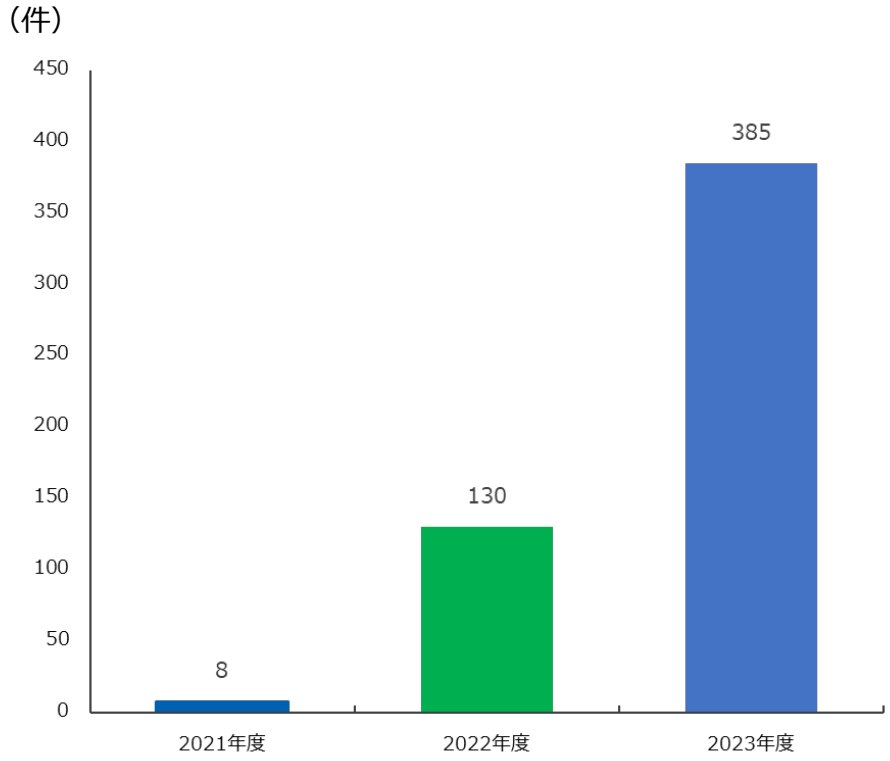
２　お客さま本位のご提案と情報提供①

（１）信用の事業活動

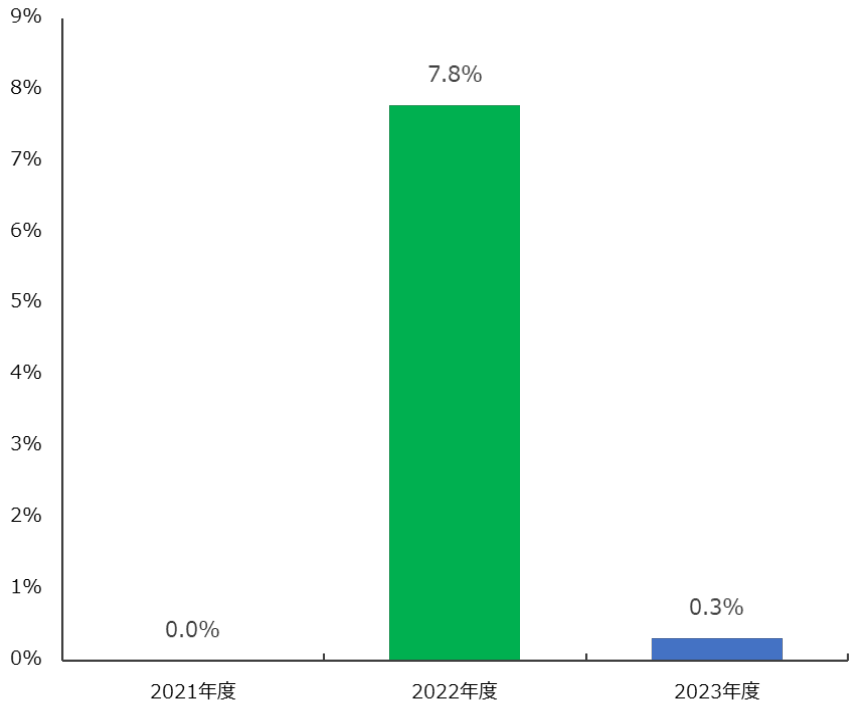
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、原則６本文および（注１、２、４、５）】

- 資産形成や老後の備えといったニーズをお持ちのお客さまに対し、長期・積立・分散投資に適した非課税制度であるＮＩＳＡ（つみたて投資枠）専用商品を提案した結果、「投信つみたて」の契約件数が増加しました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

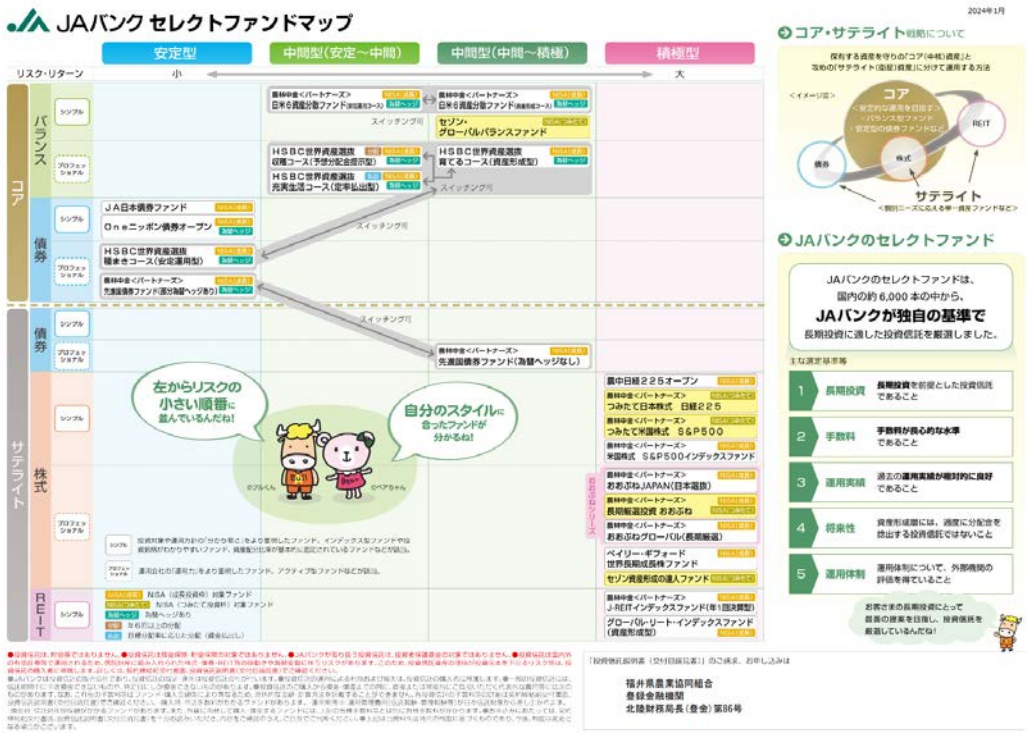


Ⅰ.取組状況

2　お客さま本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、類似商品との比較検討を行っていただくため、ＪＡバンクセレクトファンドマップ等を活用し情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

＜ＪＡバンクセレクトファンドファンドマップ（イメージ図）＞



＜重要情報シート（イメージ図）＞

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」
（金融事業者用）

1.当組合の基本情報　（当組合はお客様に金融商品の販売［又は販売仲介］をする者です）

当組合名	福井県農業協同組合
登録番号	北陸財務局長（登金）第８６号
加入協会	ありません
当組合の概要を記したウェブサイト	https://www.ja-fukuken.or.jp/

2.取扱商品　（当組合がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

貯金（投資性なし）	○	貯金（投資性あり）	－
国内株式	－	外国株式	－
円建債券	○	外貨建債券	－
特殊な債券（仕組債等）	－	投資信託	○
ファンドラップ		ETF、ETN	－
REIT	－	その他の上場商品	－
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	－
これら以外の商品	iDeCo		

※他に共済を取扱っております。

3.商品ラインナップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです）

・JAバンクでは、いろいろな投資に関する好みに合った商品を揃えつつ、お客さまにとっての選びやすさも考慮し、一定の商品数に絞った「ＪＡバンク セレクトファンド」を厳選しております。
・「ＪＡバンク セレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準をもとに商品を選定しております。選定にあたっては外部有識者の知見も踏まえ検討しており、定期的な各商品の運用実績などのモニタリングも行っております。
①長期投資　将来の糧に向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること（いわゆるテーマ型ファンドではないこと）
②手数料　手数料が適心的な水準であること
③運用実績　過去の運用実績が相対的に良好であること
④将来性　これからの未来に向けて、資産を増やしていく（資産形成）に向けては、長期にわたり配金を捻出する投資信託ではないこと
⑤運用体制　運用体制について、外部機関の評価を得ていること
・上記の考え方については、ホームページにも掲載をしております。
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousinsaku/select/

・なお、投資に関する好みについては、ＪＡバンクでは、都度組合員・利用者の皆さまのリスク許容度（※１）を確認し、リスク許容度に合った個別商品をご案内しております。
※１：リスク許容度とは、どの位の価動きを許容できるかを事前に診断するもので、ＪＡバンクでは、リスク許容度を４分類し、それぞれのリスク許容度に合った複数商品をご用意しております。

4.苦情・相談窓口

当組合お客様相談窓口	0776-50-7611
加入協会共通の相談窓口	ありません
金融庁金融サービス利用者相談室	0570-016811（03-5251-6811）

2　お客さま本位のご提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

（２）共済の事業活動

- 共済保障の提案にあたりお客さま個々のニーズに応えるため各種金融商品や公的保険制度等にかかる情報提供を行い、お客さまに丁寧な意向把握・確認や重要事項説明を行っています。
  また、ご高齢のお客さまとのお取引の際には、ご家族に同席いただき、ご理解・ご納得いただけるように十分な説明を行っています。
  なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。
- お客さまが共済金等を確実にお受け取りいただけるよう、請求勧奨・契約内容の変更・事故受付等の手続きなどを、正確かつ迅速に行い、お客さまの利便性向上に取り組みを実施しています。
  そのほかリスクに備える情報や健康増進情報等の提供も幅広く行います。

3　利益相反の適切な管理　【原則３】本文および（注）

- お客さまへの商品選定、保障提案にかかる情報提供にあたり、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 利益相反のおそれのある取引の把握のため、お客さまの取引内容から不適当な営業行為がなかったか、システム検知によりモニタリングを行っています。
- また、金融商品の販売・推奨における利益相反が生じやすい場面において、重要情報シート等を活用し、利益相反が生じる可能性等を具体的にお客様へご説明しております。

４　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）】
【原則７本文および（注）】

（１）信用事業

- 高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、担当者に対し以下の取組みを行っています。

①研修システム（ｅ－ラーニング）を用いた定例試験の受験

②福井県ＪＡバンクアカデミーの研修（投資信託基礎研修、投資信託話法研修）の受講推奨

③商品・制度研修を含む担当者会議の定例開催

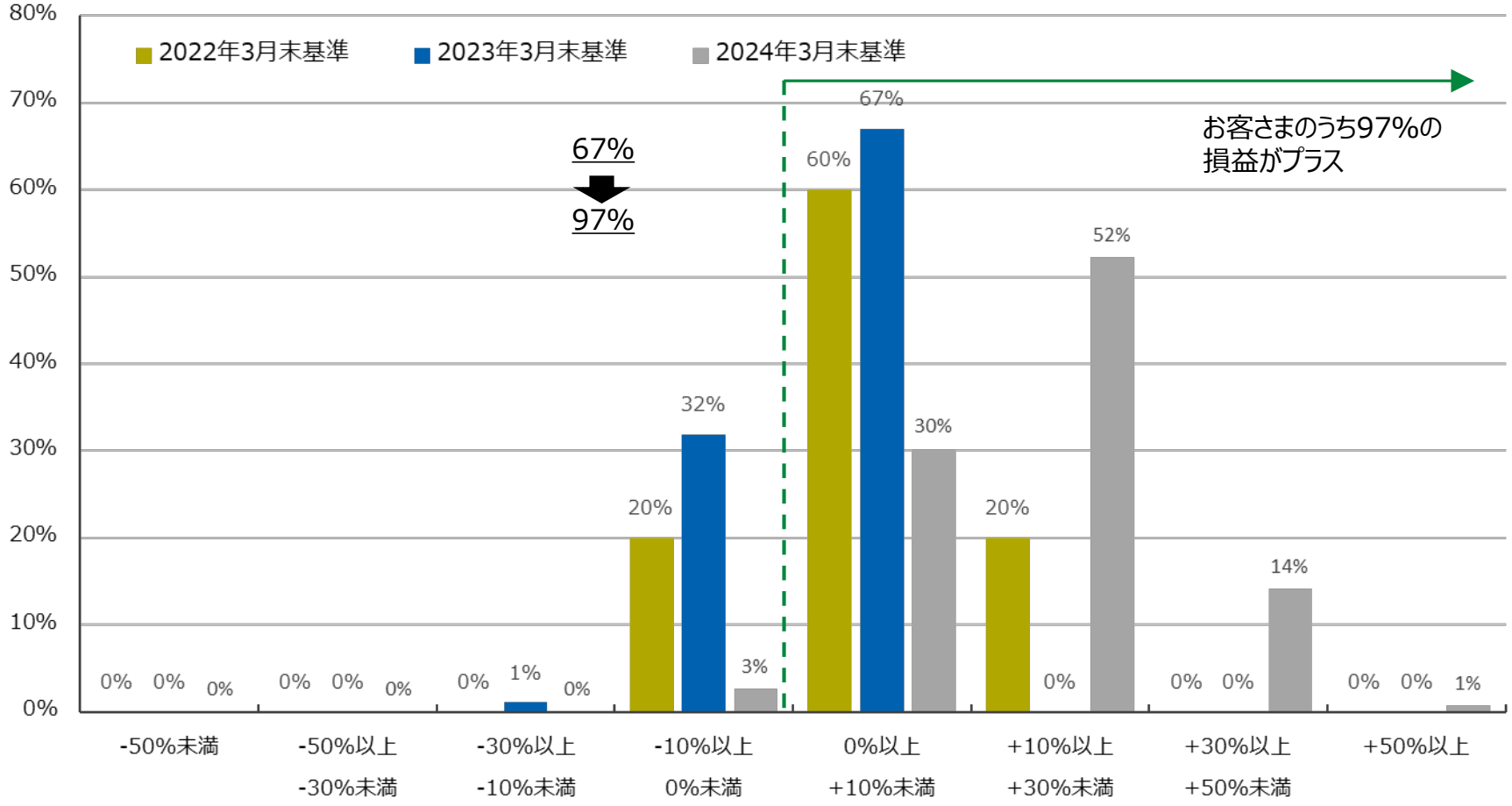
（２）共済事業

- ＪＡ共済連から提供される人材育成支援システムをはじめとする教育研修の受講（ｅラーニング含む）を通じた人材育成を行い、必要な外部資格の取得支援にも努めています。

また、お客さまの声を業務改善に活かすため、お客さま満足度調査の活用に取り組んでいます。

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

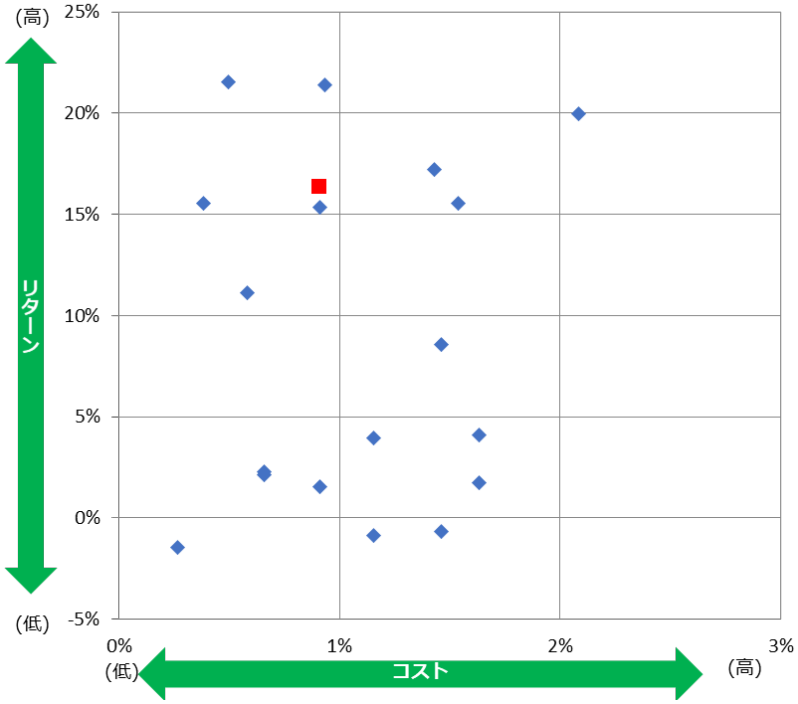
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資や積立投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の97%のお客さまの損益がプラスとなりました。



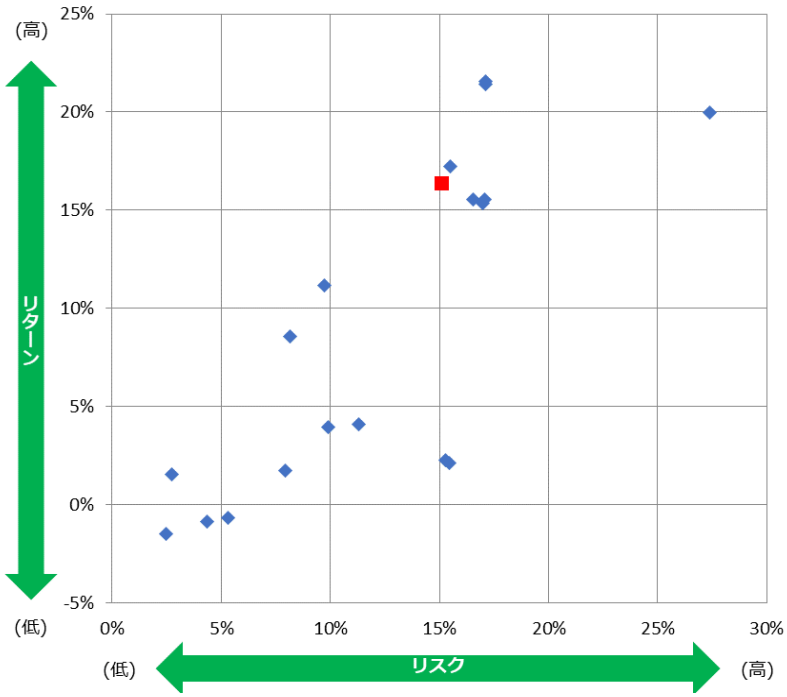
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/３）　（2024年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク15.09%に対して、平均リターンは16.36%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

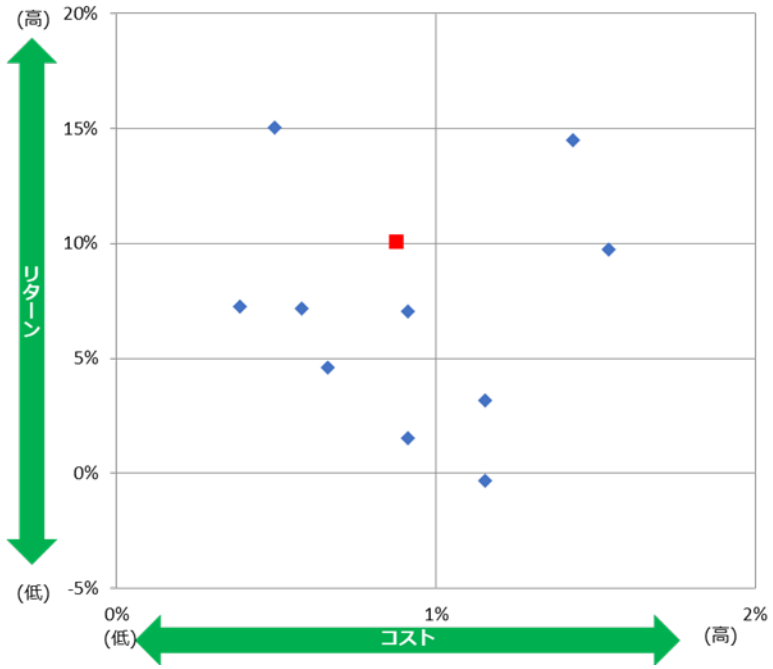


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

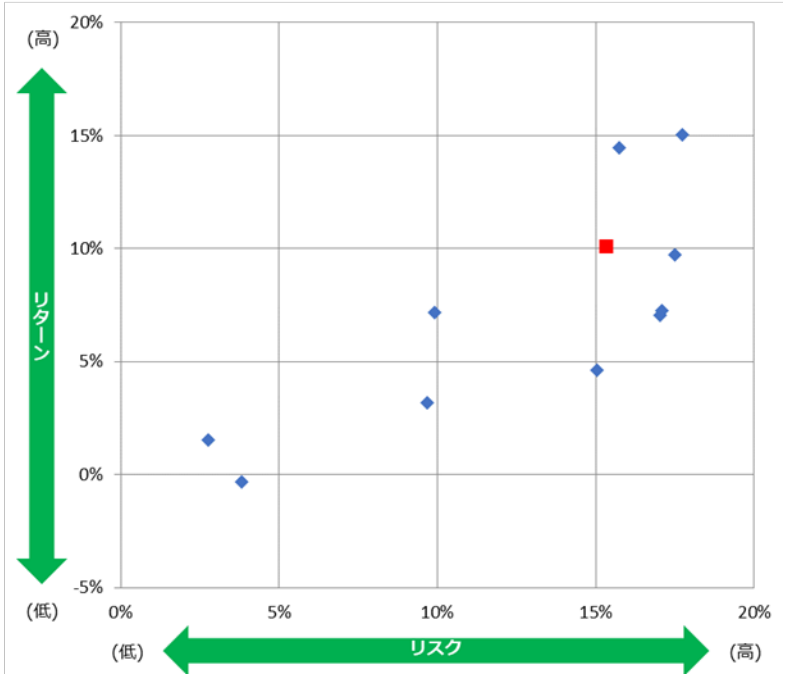
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2023年３月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.88%、平均リスク15.34%に対して、平均リターンは10.08%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

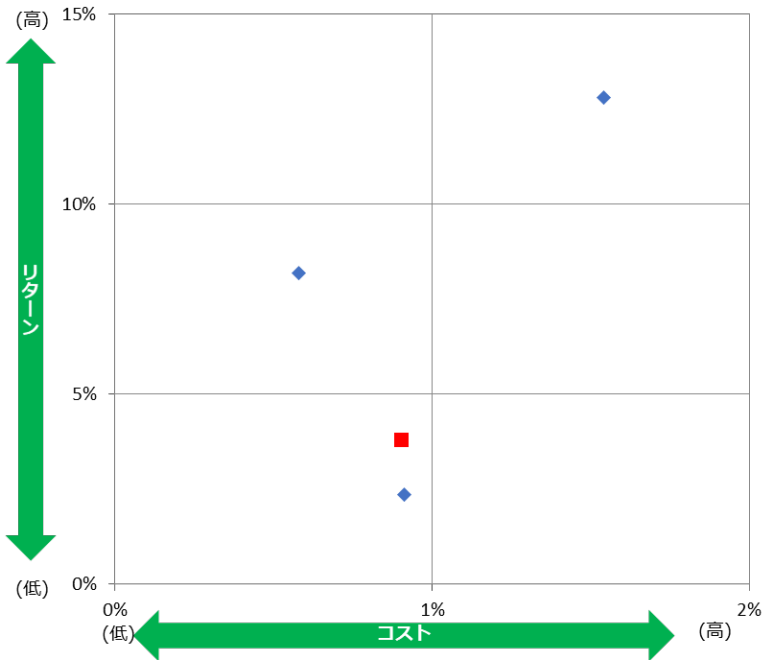


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

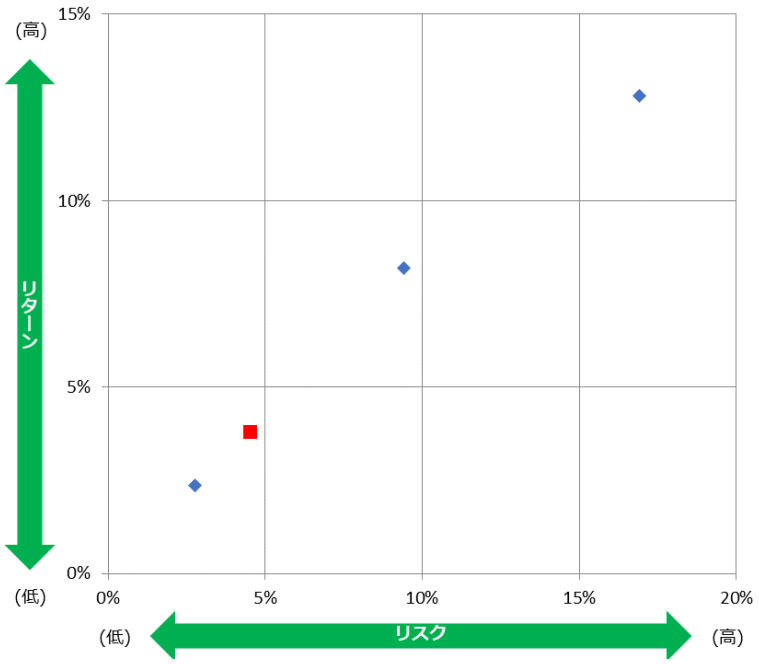
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2022年３月末）

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.90%、平均リスク4.51%に対して、平均リターンは3.79%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

３　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
2	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
3	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
4	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
5	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
6	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
8	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
9	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
10	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
12	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
14	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
15	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	15.44%	0.66%
16	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
17	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
18	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-0.67%	5.31%	1.46%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		16.36%	15.09%	0.91%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は18本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

３　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2023年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
2	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.48%	15.74%	1.43%
3	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
4	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.62%	15.04%	0.66%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
6	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
8	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.16%	9.68%	1.16%
9	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.34%	3.81%	1.16%
10	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.76%	0.91%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		10.08%	15.34%	0.88%

※ 2023年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は10本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

３　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2022年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	2.36%	2.76%	0.91%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	8.19%	9.42%	0.58%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	12.81%	16.91%	1.54%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		3.79%	4.51%	0.90%

※ 2022年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は３本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。